

令和8年度 岐阜県子育て支援事業従事者等研修

目的

子育て現場を取り巻く現状や子育て支援のトレンド・本県の子育てにおける課題といった、岐阜県で子育て支援事業に従事する者が知っておくべき基礎的内容や地域とのつながりの形成等専門的な知識を向上する。

対象者

岐阜県内で子育て支援事業に従事する方

いずれの内容でもご参加いただけますが、テーマによっては特定の施設（地域子育て支援拠点、保育園・こども園、児童館、放課後児童クラブ等）に携わる方を想定した内容となりますので予めご了承ください。

受講料

無料

オンライン研修の受講に必要なインターネット通信料、集合型会場までの交通費・駐車場料金等の実費については自己負担です。

申込方法

専用申込フォーム

右記の二次元バーコードを読み取り、申込フォームよりお申込み下さい。入力施設ごとではなく、受講者単位で行って下さい。

【URL: <https://forms.gle/tf2hisHfTmfhvAeD8>】



申込期間

7月15日(水)10:00 ～ 各研修日の1週間前まで

- ◆ 集合型研修の定員は、各回80名です。
- ◆ 申込期間内であっても、定員に達した場合は申込受付を終了します。
- ◆ 受講確定・実施方法の詳細は、研修3日前までにメールでお送りします。
- ◆ 資料配布は集合研修の場合は会場で配布します。オンライン研修の場合は、研修の3日前までにメールでお送りします。

※研修日程や内容の詳細は2ページ目をご覧ください※

オンライン（Zoom）研修を受講する方

事前にZoomの接続テストを行います（参加任意）。Zoom操作の不安な方は、当日研修に参加する機材・環境にてご参加ください。

詳細は研修お申込み後にご案内いたします。

- ・実施日① 8月31日(月) 10:00～11:00
- ・実施日② 11月16日(月) 10:00～11:00

岐阜県子育て支援事業従事者等研修 事務局 (株式会社ポピンズプロフェッショナル)

【お問い合わせ】

お電話もしくは、<問い合わせフォーム>をご利用ください。

<問い合わせフォーム> <https://forms.gle/KaHo3wrr1wYkhFty6>



052-526-2130(平日10:00～17:00)土日祝・年末年始を除く

※本事業は岐阜県からの委託を受け、株式会社ポピンズプロフェッショナルが実施いたします。



【研修テーマ及び日程】 ※複数の研修にお申込み可能です。



集合
研修



オンライン
研修

① 困難を抱える子どもの理解と支援 ～共に生きるための関係づくり～



子どもたちの「困りごと」の背景にある心理や環境への理解を深め、信頼関係を築くための関わり方を学びます。個々の特性に応じた具体的な支援方法や地域での連携を考え、共に生きる社会を目指す実践的な研修です。

愛知文教女子短期大学 幼児教育学科 准教授 荒井 和樹

日時：8月20日（木）10:00～11:30

実施方法：集合型

ハートフルスクエアG 2階 大研修室

申込締切：8月13日（木）17:00

③ バズる投稿、凍る現場⇒ 支援現場を守る情報リテラシー



何気ない投稿が現場を凍らせる？SNSの利便性に潜むリスクと、子どもや家族のプライバシーを守る対策を徹底解説。支援の現場を守り、明日から即実践できる情報リテラシーについて取り扱います。

※スマホ等、
二次元コード
読込端末を持
参ください。

岐阜市立女子短期大学 デザイン環境学科

准教授 神谷 勇毅

日時：9月10日（木）10:00～11:30

実施方法：集合型 OKBふれあい会館3階301中会議室

申込締切：9月3日（木）17:00

⑤ これからの子どもに関する 安全はどのようにあるべきか



多様化するリスクから子どもを守るため、大人の見守りと「子ども自身の安全教育」の両面からこれからの対策を考えます。主体的に身を守る力を育てるアプローチや地域全体で安心な環境をつくるヒントを学ぶ研修です。

環太平洋大学 次世代教育学科 子ども発達学科

講師 小崎 遼介

日時：10月26日（月）10:00～11:30

実施方法：オンライン（Zoom）研修

申込締切：10月19日（月）17:00

⑦ 発達が気になる子の ICFモデルに 基づく自立につなぐ支援の捉え方



ICF（国際生活機能分類）の視点をを用い、子どもの「できないこと」ではなく「強み」や「環境」に着目した支援を学びます。本人の特性と周囲の環境を総合的に捉え、将来の自立に繋げる具体的な関わり方を考えます。

大垣女子短期大学 幼児教育学科 教授 垣添 忠厚

日時：12月14日（月）10:00～11:30

実施方法：集合型

長良川スポーツプラザ 2階 大会議室

申込締切：12月7日（月）17:00

⑨ 遊びを通じた「こどもの居場所」 づくり～児童館の役割と声を聴く意義～



児童館における遊びを通じた居場所づくりの役割を学び、子どもの小さな「声やサイン」を聴き取る意義を考えます。子どもの主体性を尊重し、誰もが安心してのびのびと過ごせる環境づくりの実践力を養う研修です。

元児童館館長 株式会社ポピンズエデュケア

マネージャー 岡田 一紀

日時：1月20日（水）10:00～11:30

実施方法：オンライン（Zoom）研修

申込締切：1月13日（水）17:00

② こども家庭センターの 役割と地域連携について



子育て世帯に寄り添う「こども家庭センター」の機能への理解を深め、地域全体で温かく伴走する為の連携方法を学びます。関係機関が強みを活かし合い、顔の見える関係を築くための具体的な協働体制を考えます。

日本福祉大学 教育・心理学部 子ども発達学科

教授 渡辺 顕一郎

日時：9月3日（木）10:00～11:30

実施方法：オンライン（Zoom）研修

申込締切：8月27日（木）17:00

④ 困難な状況におかれている こども達への対応



困難な状況にある（主に虐待を受けた）子どもの行動の背景を理解し、安心感を与える言葉がけや信頼関係を築く関わり方を学びます。事例検討を通じて、子どもの心に寄り添う実践的な対応力を養う内容です。

岐阜聖徳学園大学 教育学部 准教授 藤田 哲也

日時：10月8日（木）10:00～11:30

実施方法：集合型

長良川スポーツプラザ 2階 大会議室

申込締切：10月1日（木）17:00

⑥ 保護者との信頼関係を作る 関わり方を考える



孤立や不安から余裕を失う保護者の現状を踏まえ、虐待予防に繋がる「寄り添い型」の関わり方を学びます。親になる前から切れ目のない支援を見据え、具体的な学びの場作りや信頼関係を築くアプローチを考える研修です。

大阪教育大学 教育学部家政教育部 教授 小崎 恭弘

日時：11月19日（木）10:00～11:30

実施方法：オンライン（Zoom）研修

申込締切：11月12日（木）17:00

⑧ 親子に寄り添う誰でも通園制度 一制度の理解と支援の実践一



「こども誰でも通園制度」の基本概要や目的の理解を深め、園での具体的な保育内容や孤立しがちな保護者への対応を学びます。親子に安心感を提供する具体的な関わり方など、現場で活かせる支援のポイントを学びます。

東京立正短期大学 現代コミュニケーション学科

幼児教育専攻・専攻科 非常勤講師 村山 久美

日時：12月16日（水）10:00～11:30

実施方法：オンライン（Zoom）研修

申込締切：12月9日（水）17:00

⑩ 「ぎふっこまんなか社会」の 実現を目指す岐阜県こども計画



岐阜県こども計画への理解を深め、子育て支援従事者として知っておきたい知識や具体的な支援について学びます。また、「ぎふっこまんなか社会」の実現に向け、地域の現状を踏まえた実践的な協働のあり方を考えます。

岐阜聖徳学園大学 看護学部 教授 徳広 圭子

日時：1月26日（火）10:00～11:30

実施方法：集合型

長良川スポーツプラザ 2階 大会議室

申込締切：1月19日（火）17:00